

工場見学の報告

見学先・日時 花王株式会社川崎工場 10 月 15 日(木)

見学内容

会社説明のビデオ→充填機→箱詰め→パレットローダー→自動倉庫→トラック
→シャンプー・リンス工場→集中制御室

会社説明…川崎工場は家庭用マス市場の多様化に連動した高効率生産(特に東日本向け)を行っている工場

充填機…袋をセットして口を開けて液(この日はアタック)を入れる機械
1 台で 1 分間に 50 袋作る

箱詰め…1 度に 3 つの製品をつかんで段ボール箱に詰める。人が行くとミスがあるので機械化
パレットローダー…段ボール箱に入った製品をパレットの上に積み付け、パレットのサイズは
他社も同じでコンピューターが考えてきれいに乗せる。トラックにも乗せやすい
自動倉庫…高さ 30m×幅 40m×奥行 60mの大きな倉庫、10 レーンあるスタッカークレーンが
商品を出し入れ、在庫はコンピューターが自動で管理。1 つのクレーンは 1 つのレ
ーンしか動かないため同じ商品でもバラバラに保管。

シャンプー・リンス工場…薬事法に基づいた徹底した衛生管理がされている

集中制御室…コンピューターで 24 時間工場内を管理している

発見・初めて知ったこと・聞いたこと

- ・ 花王の社名は顔を洗うが由来になっている。
- ・ 花王の従業員は 270 人で製造は 100 人くらいのメンバーが交代で行っているが他社のエンジニアがたくさん来ていて常に 1000 人くらいの人が工場内にいる。
- ・ 従業員は 30～40 年前は 700 人ほどいたが機械化が進み現在の人数になった。
- ・ 詰め替えと容器は同じプラスチックからできていて使っている量が違う、またほとんどの商品に詰め替えがあり、ごみの量を減らしている。
- ・ 詰め替え品だけでなく輸送手段、液体洗剤など色々なところで環境への配慮がされていた。

工場の自動化は進んでいたか？

→ほとんどの工程が機械で行われていて、すごく進んでいた。

品質管理、安全衛生で注意されていること

→製品は無菌室で作られていて人の出入りでは空気のシャワーやほこりをとるためのローラーが使われる。工場の見学でも髪の毛が落ちないようにキャップを被った